

解答

記号

20	一富士二鷹三茄子
19	一難去ってまた一難
18	一事が万事
17	急がば回れ
16	いずれ菖蒲か杜若
15	医者の不養生
14	石橋をたたいて渡る
13	石の上にも三年
12	案ずるより産むが易し
11	雨降って地固まる
10	虻蜂取らず
9	あばたもえくぼ
8	後は野となれ山となれ
7	暑さ寒さも彼岸まで
6	あちら立てればこちらが立たぬ
5	当たるも八卦当たらぬも八卦
4	頭の上の蠅を追え
3	頭隠して尻隠さず
2	秋茄子は嫁に食わず
1	会いは別れの始め

ア	次から次へと災難がやってくること。
イ	人には立派なことを言っておきながら、自分は、それを実践していかないことのととえ。
ウ	危険な近道を通るより、遠回りでも確実な道を通る方が早く目的地に着く。
エ	つらくて大変なことでも、辛抱して続けなければいつかは成功する。
オ	二つの物を両方手に入れようとして、どちらも取り逃すこと。欲張りすぎて失敗すること。
カ	人の心配をするよりも、まずは自分のことをしっかりしなさい、ということ。人の世話を焼きたがる人などに使う。
キ	夏の暑さや冬の寒さは、彼岸の頃には和らいで、過ぎしやすくなるということ。
ク	秋のなすは美味しくもったいないから、(または、体を冷やす効果があるから)嫁に食べさせてはいけない。
ケ	初夢に見ると縁起がいいとされるものを、順に並べた言葉。
コ	どちらも優れていて、優劣がつけられないこと。
サ	ある一つのことを見れば、ほかのすべてのことも推察できる、ということ。
シ	用心を重ねて、物事を慎重に行うことのととえ。
ス	争いごとや悪いことが起こった後には、かえって物事がうまくいくこと。
セ	占いは当たることも外れることもあるので、結果を気にしすぎてはいけないということ。
ソ	目先の問題さえ片付けば、あとはどうなってもかまわない。なるようになれ、という無責任な態度。
タ	悪事や欠点をすべて隠し通したとおもっていても、実際にはその一部しか隠せていないことのととえ。
チ	やる前からあれこれ心配していた物事も、実際にやってみると、思っていたよりもたやすいものだということ。
ツ	ものごとを、二つの立場の両方を満足させられるようにするのは難しい、ということ。
テ	好きになると、相手の欠点までもが長所に見えてしまうということ。
ト	出会いの後には必ず別れがあるので、会うことは分かれること、の始まりでもある。人生のおなしさを表した言葉。